

# 広島皆実高等学校 第1学年 国語科単元指導計画

- 1 単元名 評論  
 (「時間と自由の関係について」内山節 『高等学校 国語総合』数研出版)

- 2 単元の目標  
 ○構造から趣旨を読み取る力を付ける

- 3 単元の計画 (全4時間)

時	主な学習活動
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>全文を通読し、3段落に分ける。</li> <li>第1段落について、具体例を踏まえて「時計に支配された時間」と「されていない時間」について理解する。[ペアワークでワークシートに取り組む]</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2段落について、具体例を踏まえて二種類の「時間の自由」について整理し、理解する。[ペアワークでワークシートに取り組む]</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3段落について、具体例を踏まえて二種類の「時間のとらえ方」と「時間の自由」について理解する。[ペアワークでワークシートに取り組む]</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の主張を正確に理解し、二種類の「時間の自由」を踏まえた文章を書く。[パフォーマンス課題：図書館便り] → 本時</li> </ul>

- 4 本時の目標  
 ○同趣旨の文章を読み、対比的に述べられている概念を整理して表現することができる。

- 5 学習の流れ (4時間目/全4時間)

学習活動 (○発問, ●予想される生徒の反応)	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て	評価規準 [観点] (評価方法)
(導入) 1 前時までの振り返り 2 本時のめあて (課題) 提示 (展開) 3 筆者の述べる二種類の「時間の自由」について理解し、整理する。 ○筆者は二種類の「時間の自由」を述べていますが、何と何ですか。 ●「自在に時間を配分する自由」と「今という時間を自在につくりだす自由」 4 グループ活動 ・メンバーが集まり、自分の書いてきた原稿の記述について、内山氏の述べる「二種類の時間」と対応する記述を整理・分類する。	◇評論の内容をしっかりとつかんでいるかどうかを振り返らせる。 ◇本文の二種類の「時間の自由」を踏まえて課題 (図書便りの紹介文:『モモ』ミヒャエル・エンデ) に取り組むことを伝える。 ◇文章の二項対立構造に注目して筆者の意見を整理させる。 ◆第1段落から第3段落までのワークシートの構造に注目させる。 ◇4名1組でグループを作らせる。 ◇自分が考えてきた原稿のうち、二種類の「時間の自由」に当たる記述をそれぞれ付箋に書き、台紙に貼り付けさせる。 ◆ワークシートを参考にキーワードを考えさせる。	筆者の述べる「時間の自由」について整理している。 [読む能力] (ワークシート) ・課題について自分なりの考えを書いてきている。 [関心・意欲・態度] (ワークシート) (行動観察)

<p>・メンバーの記述を組み合わせた り、改変したりしながら、より良 い紹介文になるようにまとめさせ る。</p> <p>○評論の内容を踏まえたものにな っていますか。</p> <p>●「二項対立を踏まえている」 「2つの時間の自由を述べてい る」</p> <p>○図書便りの文章として魅力的な ものにするためにはどうしたらいい ですか。</p> <p>●読者の興味を引くようにする。</p> <p>(まとめ)</p> <p>5 本時のまとめ 完成した紹介文を発表する。</p> <p>6 振り返り ループリック評価</p>	<p>◇共通する表現などをグルーピングさせる。</p> <p>◇二者の相違点が明確になっているか確認する。</p> <p>◆ワークシートを参考にキーワードを考えさせる。</p> <p>◇発表者を決めさせ、紹介文を読ませる。</p> <p>◇自分たちの作品をループリック表を参考に評価する。</p>	<p>・課題について、グル ープのメンバーと協力 して作業している。</p> <p>・筆者の主張を踏まえ て、課題にふさわしい 表現にしている。</p> <p>〔読む能力〕 (行動観察)</p> <p>筆者の主張を踏まえ て、課題にふさわしい 表現にしている。</p> <p>〔読む能力〕 (発表) (ワークシート)</p> <p>(ループリック)</p>
--	--	--

〔パフォーマンス課題〕

あなたは図書委員として、「図書館便り」で本の紹介を書くことになりました。図書委員4名で協力して、作品についての紹介文を考えます。今回、担当になったのはミヒヤエル・エンデの『モモ』という作品です。『モモ』は時間についての哲学的な思想が盛り込まれた児童文学です。そこで紹介文を書くにあたって、内山 節氏の「時間と自由の関係について」という時間論についての評論を参考にすることにしました。

作品の「あとがき」と代表的な場面2つを読んだうえで、内山氏の述べる二種類の「時間の自由」の内容を活用しながら本の紹介文を書きなさい。